

○第二十六回總會

本會は来る六月十八日(土曜日)午後正一時より東京女高師講堂に於て第二十六回總會を開きます。此一年間に於ける本會の致しました事業の報告をかねて、此後の諸方針について御協議申上たく存じます。當日は特に東京帝大講師文學士松村武雄先生を聘して「童話選擇の諸原則」につき御講話を願ふ筈になつて居ります。何卒多數お誘ひ合せ御來會下さることを希望いたします。餘興として、幼兒の會話唱歌がございます。

○文部省保姆講習會

本年も文部省主催のもとに保姆講習會が開かれます。時は七月二十五日より三十一日迄で詳細は追つて官報に發表になることと思ひます、講習課目は大要左の如くの由。

一、幼兒保護事業について

内務省囑託 小澤 一君

- 一、幼兒と園藝 東京女高師教諭 竹島 茂郎君
二、幼兒と遊戯 東京女高師教授 二階堂トクヨ君

○日本幼稚園協會夏期講習會

例年の如く、本會は文部省保姆講習會の開催の間来る七月二十五日より二十九日迄の五日間東京女高師附屬幼稚園に於て夏期講習會を開きます。本年は豫而私共の望んでおりました幼稚園唱歌について斯界に造詣深き東京音樂學校助教弘田龍太郎先生を煩はすの幸を得ました。何卒この好機會に多數御來會下さる様お勧めいたします。會員以外の方々もお誘ひ合せお出席を歓迎いたします。會費は一般には金貳圓ですが本會員に限り特に二割引のこと、御出席希望の方は本郷區湯島東京女高師附屬幼稚園内日本幼稚園協會宛に御申込み下さい。

○神戸兒童學會講演會

同會は去る五月二十一日(土曜日)午後七時半、中山手通六丁目、中宮小學校講堂に於て左の如く講演會を開催せる由。

一、米國所見 鐘紡兵庫工場長 福原 八郎君

一、歐米漫遊所感 日本動物虐待
防止會會長 廣井 達太郎君

○神戸保育會の後援事業

神戸保育會は兒童衛生展覽會を後援して、場内に有益なる出品をせしは勿論、その一割に遊戯場を設け砂場をつくり、種々の運動用具を備へ、また市内各幼稚園より日々保姆二名宛出張して管理にあたり一方、両親のつれ來られし兒童を預りて子供はよく遊ばせ、大人は觀覽に便なるよう取計ひました。これはまた幼稚園の性質を一般にしらせる上にも效が多かつたように思はます。(神戸一會員報)

○赤坂區 仲之町母の會の誕生

お茶ノ水女子高等師範の幼稚園協會が巷に出陣して『幼兒を擁護せよ!』と叫んだのは過ぐる四月下旬であつたが其の宣傳に目醒めて子供をより良くより賢くより健かに育て、行くには町の婦人がまづ結束するより外はないと云ふ銘々の心が一つになつて其の先鞭に去る二十一日午後一時半から赤坂仲ノ町小

學校の藤の若葉の清々しい雨天體操場に於て赤坂母の會が華々しく發會式を擧げた知識階級の家庭の多い赤坂區に今日まで何等婦人會が生れなかつたのが寧ろ不思議な位であつたのだ發起人である茂木女塾長の由子さんや瀬川博士令姉で醫學士夫人河島きよ子さんや市會議員夫人大庭はな子さんと逓信省技師夫人森てる子さん等十二人の夫人達は一つには子供を持つ母として二つには赤坂全體の婦人に子供を大事にする氣分を興させ度いと云ふ熱心から月々の芝居見物の金を節しても此母の會を立派に盛り立て、行かうと云ふ決心で發會までの一切の經費を銘々自腹を切つて實現せしむる事が出來たのであるこの熱心に動かされると共に時代はかうした母の會を切に要求してゐると見えて趣意書を小學校の生徒を通じて家庭に配布するや三日の中に二百名近くの入會者があつて何れも自發的に集まつて來た紅白の幔幕花飾りした會場に於て孰れも時代に眼覺めた母親の修養の途に入れる喜びを感じた中野區長や山脇房子女史の祝辭にも『子供の良惡の岐れる責任は母にある』と云ふ思想が力強く會員の胸に響いた式を終つて茶菓の饗應に移りこの會の親と云ふ可き湯原女子高等

師範學校長を迎へ湯原氏の一場の講演があつた因に同會は事務所を仲之町小學校におき二、四、六、九、十月の第一日曜に例會を開き兒童を研究をしてゆく由である。(新聞紙より)

第三回全國幼稚園關係者大會

去る五月三日より五日迄大分市に開かれし同會は非常な盛會でした。その大要は左に記します。

一、開會式

イ、開式ノ旨ヲ述ブ 大分縣保育會副會長 小原 惠 三

ロ、君ケ代

勅語奉讀

ハ、挨拶

ニ、祝辭

大分縣保育會長 横尾惣三郎

文部大臣 中橋德五郎(塚原督學官代讀)

大分縣知事 新妻駒五郎(市川内務部長同)

大分市長 三浦 數平(安藤助彼 同)

内務省囑託 生 江 孝 之

日本幼稚園協會會長湯原元一(祝電)

二、議長選舉

前例ニヨリ横尾會長就任

三、會員招待會

五月三日午後五時、大分市蓬萊公園春日俱樂部、主客共二百六十有、席ヲ分テ階上ハ來賓及各園長、階下ハ各保姆。

挨拶

會員代表者同

四、通俗婦人講演會

五月四日午後八時

別府町西法寺

一、開會ノ辭

二、婦人ノ獨立ト生活ノ覺醒

三、ドースレバ子供ガヨクナルカ

四、女子教育ノ一面

五、久留島氏ノ講演ト前田子ノ講演

五月四日

歐洲戰亂ノ兒童ニ及ボセル影響

親切ニ就テ

六、地獄巡リ

大雨中ヲ各各母ハ熱心ニ見學シ行程約四里、山坡越ヘテ元氣溢レタル態度ニハ案内者モ驚キ午後六時龜川驛ニテ解散

七、會員其後ノ行動

阿蘇登山、大阪、小山、小久保、米山各保姆

鹿兒島熊本、視學、大阪三宅、上々手、岡山、折井其他十數名

耶馬溪、宇佐參拜、京都朝尾其他諸氏

保育講演會、京都若井藍水氏、龜川成蹊中津各園ニ出張

○宣言書ノ滿場一致可決

日程ヲ變更シ議事ノ劈頭ニ於テ左ノ宣言案ヲ附議セラレシコトヲ望ム

會長 横尾惣三郎

大阪市視學 山 柁 儀 重

大阪愛珠幼稚園長 稻 葉 ム メ

主 催 大分縣保育會

成蹊幼稚園長 天 門 城 章

大阪愛珠 幼稚園長 稻 葉 ム メ

神戶神戶 幼稚園長 望 月 カ ニ

京都稚園長 朝 尾 清 記

久留島武彦氏

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

親切ニ就テ

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

親切ニ就テ

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

親切ニ就テ

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

親切ニ就テ

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

親切ニ就テ

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

親切ニ就テ

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

親切ニ就テ

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

親切ニ就テ

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

親切ニ就テ

貴族院議員子爵 前 田 利 定 氏

大正十年五月三日

大分縣保育會

第三回全國幼稚園關係者大會議長殿

宣言書案

家庭ノ改造モ社會國家ノ改善モ其ノ基調ガ子供ニアルコトハ最も明瞭ナル事實デアリマス

近時子供ニ關スル問題ガ漸ク識者ノ間ニ重ンゼラレ旺ニ唱ヘラレル様ニナツタノハ洵ニ喜ブベキ事柄ト思ヒマス然ルニ未ダ一般社會ノ子供ニ對スル理解ガ甚ダ不充分デアアルコトハ吾々ノ頗ル遺憾トスル所デアリマス依テ本會ハ國家社會ノ立場ヨリシテ子供ノ偉大ナル價値ト存在トヲ充分明ニシ大ニ其ノ人格尊重ノ必要ヲ訴ヘル此際子供ノ爲ニ一層擁護運動ヲ盛ニシ子供ノ天地ヲ擴ムルト共ニ其ノ純ナル性能ト豐ナル天分トヲ益ク發揮セシメタイト思ヒマス敢テ茲ニ宣言スル次第デアリマス

議事其他

文部省諮問案「幼児保育」上改善スベキ事項如何ニハ左の如ク可決しました。

文部省諮問案答申案

一、幼稚園ヲ學校系統内ニ加ヘ小學校ト同様ノ取扱ヲナスコト現今ノ幼稚園ハ保姆ノ資格待遇其ノ他諸制度ノ上ニ於テ不備ノ點甚ダ多シ是レ幼稚園ガ學校系統内ニ確立セラレザルニ基因スルモノナリト認ム故ニ本案ノ貫徹ニヨリテ其改善ヲ進ムルコト易々タリト信ズルモノナリ且現今幼稚園ノ實際的研究モ大ニ進歩シ今ヤ法令ノ改正ヲ要スベキ時機ニ達シツ、アルヲ以テ速ニ本案ノ如ク改正スルヲ要ス

二、幼児ノ心身發達ノ科學的標準ヲ定メ之ニ依テ適當ナル保育ヲナスヲ要ス

現今幼児保育ノ缺陷ハ其心身發達ノ科學的標準ノ確立セラレザルニアリ吾人ハ速ニ之ガ研究ヲナシ以テ適當ナル保育ヲ行ヒ且ツ環境ヨリ受クル影響ヲ顧慮スルヲ要アリト認ム

右答申候也

大正十年五月四日

- 委員長 大島 文 治 郎
- 委員 坪 内 キ 克
- 同 岩 井 藍 水
- 同 平 井 暢 二
- 同 望 月 克 二
- 同 折 井 彌 留 枝
- 同 中 野 雅 夫
- 同 間 世 田 三 三
- 同 高 島 克 二 子

第三回全國幼稚園關係者大會議長殿

○ 討 議 題

一、幼稚園保育ニ對シ其ノ標準トナルベキ要目ヲ制定セラレンコトヲ文部大臣ニ建議スルノ件(可決)

理 由

現今幼稚園ハ學校系統中重要ナル地位ヲ占ム然ルニ之ニ對スル國家ノ方針未ダ確立セザルガ故ニ幼稚園教育上支障少カラズコノ現狀ニ鑑ミ文部省ニ於テ速ニ適當ナル主義方針ヲ確立シ當務者ノ指針ヲラシムル爲ニ保育要目ヲ制定スルノ必要アリト認ム是レ本案

ヲ提出シタル所以ナリ

大阪市保育會

二、各府縣ニ保姆養成機關ヲ設ケラレンコトヲ其筋ニ建議スルコト

(可決)

理由

幼稚園教育ノ功果ヲ收ムルト否トハ主トシテ保姆其人ニアルハ論ヲ俟タズ然ルニ現時之ガ養成ヲナス機關ニ乏シクシテ補充ノ途ナキニ苦ムコト多シ加フルニ今ヤ一般ハ幼兒教育ノ必要ヲ感シ幼稚園並ニ保育所ノ益々増加セントスル秋ニ際シ保姆トシテ特ニ教養セラレタルモノヲ要セルコト切ナリ是レ本案ヲ提出シタル所以ナリ

三、幼稚園長及ビ保姆ノ待遇ヲ小學校正教員ト同等ニセラレンコトヲ其筋ニ建議スルコト

理由

保姆ノ待遇ニ關シテハ既ニ第一回第二回大會ニ於テ建議セラレタル所然ルニ未ダ其實行ヲ見ルニ至ラズ尙年功加俸ノ如キ獨リ公立幼稚園保姆ニ限ラレ市町立保姆ハ其恩典ニ浴スル能ハズ是レ本案ヲ提出シタル所以ナリ

以上二問 日本幼稚園協會

四、公立幼稚園長並ニ保姆ノ資格待遇ヲ改正セラレンコトヲ其筋ニ

建議スルノ件

理由

本件ハ第一回及第二回全國幼稚園關係者大會ニ於テ決議ヲ經其筋ニ建設シタルモ其實施ヲ見ザルニヨリ更ニ之レガ改正ヲ希望スル所以ナリ而シテ其容内トシテハ市町村立小學校正教員ノ受クル年

功加俸、退職料、遺族扶助料、休職給、疾病療治料、免許狀共通等ノ特典ヲ幼稚園長保姆ニ授ケラル、樣規則ノ改正ヲ要求スルニアリ

大分縣保育會

三、四トヲ一括シテ左ノ如ク修正可決

一、幼稚園長及ビ保姆ノ資格待遇ヲ小學校教員ト同等ニセラレンコトヲ其筋ニ建議スルコト

○協議題

一、全國幼稚園聯合會設立ノ件

理由

一、幼兒保育ノ改善發達ヲ圖ルコト

二、道廳府縣市保育會交互ノ連絡ヲ圖ルコト

三、幼稚園教育ノ權威ヲ發揚スルコト

方法

一、道廳府縣市保育會ノ贊同ヲ求ムルコト

二、三年毎ニ總會ヲ開クコト

三、毎年一回代議員會ヲ開クコト

四、本會ニ會長副會長各一名、幹事若干名、地方委員若干名ヲ置ク

五、總會、代議員會ノ事業時日場所其他重要會務ハ理事者ニ於テ

處決スルコト

六、本會ニ要スル經費ハ道廳府縣市保育會ノ負擔トス

名 古屋 保育會

二、全國幼稚園關係者大會ニ常設委員ヲ設クル件

理由

本會ノ目的ヲ追行センニハ全國幼稚園關係者互ニ氣脈ヲ通シ且繼

續シテ活動スルノ必要アルヲ以テ適當ナル地數ヶ所ニ常設委員ヲ設ケタシ

京都市保育會

以上、一ト二トヲ一括シテ委員附托トナリ左ノ如ク決定

全國幼稚園關係者大會規約

第一條 本會ハ全國幼稚園關係者相互ノ氣脈ヲ通シ幼兒教育ノ改善發達ヲ圖リ其ノ權威ヲ發揚スルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ全國幼稚園關係者ヲ以テ組織ス

第三條 本會ハ三年毎ニ開會スルモノトス但シ臨時ニ開會スルコトアルベシ

第四條 次會ノ開催地ハ本會ニ於テ豫定シ主催地ヨリ交渉決定スルモノトス

第五條 提出問題ハ説明ヲ附シ二ヶ月前ニ主催地ニ提出スルモノトス

第六條 本會主催地ハ同地提出問題整理ノ外左記事項ヲ取り扱フモノトス

一、本會決議事項ノ遂行ヲ期スルコト

二、次會開催迄ニ於ケル重要ナル幼稚園教育ノ時事問題ニツキ

臨機處置ヲナスコト

右報告候也

大正十年五月四日

調査委員長 朝尾清記
調査委員 田伏トク

中島伊勢三郎
佐藤壽夫

三宅トモ
新國寅彦
山田竹
金子寅吉
山田リエ
和田耕月
大隅ヤエ子

第三回全國幼稚園關係者大會議長殿

三、土地ノ狀況ニ依リ保育上顧慮スベキ主要ナル點如何

四、幼兒用繪畫雜誌ノ色彩ノ濃厚ニ過グレバ教育上有害ナルベキヲ以テ之ヲ兒童ノ精神衛生ニ適スベク改善セシムル方法如何

以上二問 市立神戸幼稚園

五、幼兒取扱上自由法案ト指定法案トハ孰レヲ可トスベキカ

六、現下ノ幼稚園ニ刷新ヲ圖ルベキ餘地ハナキカ有トスレバ何等カノ方法ヲ以テ此機ニ於テ多數識者ノ意見ヲ纏メテハ如何

七、優良ナル童話書ノ出版ヲ促ガス手段ヲ講ジテハ如何

以上三問 門司市淺野保育所

以上各問題ニツキ會員ノ意見發表アリ

◎研究又ハ意見發表(拙稿順)

一、遊ビノ調べ 岡山市立幼稚園

二、保育上保姆ノ注意要訣 京都幼稚園長 岩井藍水

三、幼兒ニ課スル手技參考資料ノ一トシテ經驗ノ一部發表 私立福岡幼稚園長 萩野ひさ子

四、保育者ト藝術 大阪府女子師範學校保姆 藤本つぎ

五、唱歌遊戯ニ付テ

京都市保育會

六、我國ノ運動會

大分縣私立成蹊幼稚園長

天門 成章

七、子供ニ與フル玩具ノ研究

大阪市高台幼稚園

上々手よし

八、幼兒心理應用ノ實績一二

門司市淺野保育所長

笠 間 廣

九、幼兒ニ課スベキ染模様ニ就テ

大分縣竹田幼稚園保母

田 近 とよ

一〇、幼兒ノ繪畫鑑賞能力ノ調査

大阪市大賣幼稚園

尾崎と代

一一、粘土ノ捏方

神戸幼稚園長

望 月 くに

一、家庭教育ヲ向上セシムル手段トシテノ現在幼稚園ニ於ケル施設

狀況ヲ承リタシ

大阪市保育會

以上

獨逸兒童救濟寄附取扱報告

去る三月の本誌を特に獨逸兒童のため獻じ、その節、同情を寄せらるゝ方々のため救恤金のお取次を致しましたところ、其後各地から心をこめた御寄附に接しました事は皆様とともに深く喜ぶ次第であります。此處に一先づ切ることと致しました。現在集りました金額は實に、北海道から朝鮮迄にわたつて我が國の幼兒が彼の國の饑えたるお友達に對する

同情から、或はおやつを一度儉約したり、或は紙風船を一つ買ふのを我慢したり、ある幼稚園では幼兒のつくつた風車などをお母様方に買つて頂いたりして御寄附下さつた小額の集まつたものでございませす。その他或は女學校の同窓會の席上の醜金もあり。店員が一日の煙草を我慢して出して下さつたのもあります。それ故こゝに得られた金額は眞に心のこもつた贈物であると思ひます。

累計百貳拾壹圓也

(獨貨に換算して約參千五百マーク)

寄附者氏名(次第不同)

○兵庫縣城崎小學校附屬幼稚園幼兒五十名(今井つな氏扱)○岡山市立幼稚園保母會○香川縣宇多津幼稚園幼兒八十一名保母二名、有志八名(三好政八氏扱)○佐賀縣唐津高等女學校内岸田ちえ氏、宇山朝氏、市原まち氏、千崎そで氏、河東すきえ氏、岩井ふくよ氏、宮崎さだ氏、宮崎ためよ氏、田邊さちよ氏、河村藤枝氏、辻村増子氏、前川よしの氏、谷口チエ氏、飯盛玉蕪氏、松永より氏、姉川けさ氏、小島ミサヲ氏、草場君野氏、吉田ヤエ氏、安川スエ氏、三根光子氏、宮崎政代氏、徳見のし氏、林初音氏、太田はるえ氏、中島節氏、浮須眞氏外に同校本年度卒業生八十四名(以上浮須氏扱)○兵庫縣山崎町聖旨幼稚園幼兒有志、(小林たに氏扱)静岡縣金川、岩本武平氏○朝鮮京城南山町幼稚園上山氏、森氏、志度氏、定岡氏、大村氏、香川氏、越智氏、櫻谷氏、安賀氏、高田氏、小島氏、南方氏、桂田氏、加藤氏、

尾山氏、中村氏、阿川氏、中村氏、植木氏、澤村氏、大和田氏、栗原氏（大和田氏扱）○滋賀縣日野幼稚園幼兒保姆、他に正野玄三氏、西倉捨吉氏、小川有二氏。（以上羽田氏扱）○北海道武石時子氏○奈良女高師附屬幼稚園内森川氏、三田村氏、橋本氏、瀧谷氏、會澤氏、小泉氏、古澤氏、松谷氏○横濱市、小原六郎氏、同弘子氏、菊林ティ氏、阿部氏、五十嵐太一氏、森山秋太氏、同モト氏、伊東龜久氏、松下氏、田中眞次郎氏、○正木大幹氏、三上氏、大橋小太郎氏、○某氏夫人、山本きわ氏、岡村よし子氏、脇澤たき氏、桂田竹子氏、金子榮次郎氏、高木龍子氏、早川氏、澤邊カ子子氏、輕部雅太郎氏、同ハナ子氏、數野くに子氏、粟飯原力藏氏、秋田夫人氏、吉國まつ子氏、炭籠支朗氏、某氏淺見タキ氏、岡野勇次郎氏、並木常藏氏、松村コマ子氏、足立嘉一氏、奈良智恵子氏、長内登志子氏、佐野誠一氏、寺田くら子氏、山川喜美子氏、中村秀吉氏、同ヨ子子氏、中村和賀氏、○東京市、中川謙二郎氏、細川芙蓉氏、齋藤氏、後藤氏、今井氏、吉富氏、野尻てつ氏、野口しん氏女高師附屬幼稚園有志。

以上

○大阪市立兒童相談所の街上宣傳

今宮宮津町の市立兒童相談所では十九日全市に「兒童保護」の宣傳をなすべく山口同所所長他所員一同宣傳旗を押し立てて自動車に乗つて早朝から全市を巡回し要所々々で數分間宛兒童保護救濟の必要を演説した、尙同所庭園の完成と共に一般兒童にこれを開放すると（大阪毎日新聞）

○乳兒死亡の調査實施

大阪の乳兒死亡率は全國の第一位にあるため府衛生課では曩に保健調査係を設けて調査を開始したが更に今後は市内各區役所に醫員及び調査員を配置し乳兒の死亡届を受付けると同時に之を出張せしめ其家庭の状況を始め乳兒出産から死亡迄の經過を詳細に調査し之を取纏めた上最後の改善策を決定するに決し目下其準備を急いで居る